

# 歴史不華鏡

111回

## 藤並の森と野中兼山

高知こどもの図書館

理事 門田 幹也



●お堀の外側にある野中邸の跡

令和二(二〇二〇)年四月、高知こどもの図書館は高知県立公文書館の一階に移転した。

高知県立文学館とともに、この辺りは藤並の森と呼ばれているが、これはこの場所に藤並神社があったことに由来する。緑陰将棋のメッカとしてにぎわう藤並公園や隣接する高知公園駐車場は、その藤並神社を囲んだ堀を埋め立ててできたものだ。

藤並神社は文化三(一八〇六)年に土佐藩十代藩主の山内豊策が創建し、初代藩主の一豊とその妻・見性院、二代藩主の忠義を祀ったのが起源。

明治四(一八七一)年、藤並神社の御旅所のあった大原町に山内神社が創建され、三代忠豊から十四代豊博が祀られる。両神社とも戦火で焼失するが、昭和四十五(一九七〇)年に山内神社の社殿を再建し藤並神社を合祀し現在に至る。

この場所には野中兼山邸があった。野中兼山は元和元(一六一五)年に今の兵庫県姫路市に生まれ、十三歳の時に父の従兄弟で土佐藩の

野中直継の娘・市の入婿となった。一豊の妹・台の孫という血縁もあり、十七歳で養父・直継とともに奉行職に任じられ、二十二歳の時に直継が亡くなると家督を継ぎ藩政改革を積極的に進めた。

山田堰や八田堰、手結内港、津呂港、室津港などの港湾整備といった土木事業だけでなく、捕鯨の推進、ミツバチやアサリの繁殖、山林の輪伐制の導入、和紙・茶などの専売制など土佐藩発展の基礎となる業績は多岐にわたる。

だが、あまりにも急進的かつ独裁的な施策は藩内から反感を買い、寛文三(一六六三)年に失脚、家督を長男・清七に譲り現在の土佐山田に隠居するが、その年の十二月十五日に急逝する(享年四十九歳)。翌年、遺族は宿毛に幽閉され野中家は断絶、屋敷は没収され跡地に藤並神社が建てられた。

現在、藤並神社の社格標は鳥居のあった場所の近くにあるが、野中兼山先生邸跡の碑は、なぜか屋敷のあった堀の内側でなく外側にある。

### 市長コラム

## 内和外順

高知市長 岡崎誠也

### コロナウイルス「第5波」

本年8月から猛威を奮っていた第5波のコロナ感染が収束に向かっています。8月初めから第5波が広がりましたが、9月下旬には県内の感染者も1桁台になり、ゼロの日もあるようになりまし

た。

奮い、東京では1日5千人以上の感染者が出ましたが、東京都も10月初めには1000人を切る状況となりました。猛威を奮った第5波がなぜ急速に収束に向かったのか、専門家も首をかしげていますが、国内でワクチン接種が進んだことが背景にあると思います。

8月25日には、1日当たり新規感染者数は過去最大の1111人にまで増え、市内2カ所の宿泊療養施設の定員をオーバーしたために、県の判断でやむなく、自宅での療養をお願いせざるを得ない緊急事態になりました。在宅の療養となり、家族への感染のご心配や、お一人でお不安な日々を過ごされた皆さまには、ご不便をおかけし、申し訳ありませんでした。9月8日には、3カ所目の宿泊療養施設が稼働し始め、新規感染者数も減少してきたことから危機的状況を乗り越えることができました。

自宅療養が始まった当初は、パルスオキシメーター(血液中の酸素飽和度を測定する機器)や、食料品など不足するものがあり、ご迷惑をおかけいたしました。第5波の感染は全国でも猛威を

奮い、東京では1日5千人以上の感染者が出ましたが、東京都も10月初めには1000人を切る状況となりました。猛威を奮った第5波がなぜ急速に収束に向かったのか、専門家も首をかしげていますが、国内でワクチン接種が進んだことが背景にあると思います。

高知市では、接種対象者のうち、第1回目の接種を終えた方は、9月末の段階で75%を超えており、集団免疫効果が出ているのではないかとの声も聞かれます。

これから、空気が乾燥する季節を迎えますので、冬場の第6波の感染が懸念されています。当面は、マスクの着用と手指消毒の徹底を継続し、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。



### 広告

まずは無料 お見積りを!

# 年末になる前に!!

## 不用品を片付けて大掃除を楽にしませんか?

# 5,500円(税込)〜

プロのおそうじも! エアコン洗浄 キッチンまわりなど お見積り無料!

使わない家具・家電 たまった粗大ごみ 空き家のお片付け

高知市内限定

株式会社ダイセイ 0120-568-530

ダイセイ 検索 営業時間 / 9:00 ~ 17:00 〒781-0082 高知市南川添9番5号 ■定休日 / 日曜日